

## ひびきあい集会・PTA 親子活動 11月28日(土)

最初に、体育館で全校児童による合唱・合奏披露をしました。

宮川小学校では、音楽の授業を専門の先生に受け持っていていただき、今回の発表に向けてもリハーサルでの指導や本番でのピアノ伴奏でお世話になりました。

専門的に教えていただけることで、子どもたちの合唱も器楽演奏も向上し、9人で堂々と体育館に歌声・演奏を響かせることができました。



練習中の様子（みんな真剣に話を聞き、自分の歌声や演奏を確認しています）



多くの方に聞いていただけました。お互いに距離をとっても、堂々と歌いきることができました。





ひびきあい集会では、資料「思い切って言ったらどうなるの？」で、全校道徳の授業を行いました（全ての児童の保護者が参観されましたので、資料は割愛します）。

参観者は、保護者・学校運営協議会委員・民生委員・主任児童委員の方々です。

最初に、何も言い返せずにもやもやしている「わたし」の気持ちをキッズミーティングで話し合います。



1・3・4年生グループ



5・6年生グループ

最初は「誘って自分で説得する」「一緒に行こうって言う」という意見だった子どもたちも「本当に言えるかなあ」と立ち止まって考える中で「誘うと約束を破ったことになる」「自分は誰からも嫌われたくない」という主人公の気持ちに共感することができました。

後半では「宮川ミーティング」として、保護者や地域の方に参加していただきました。



保護者や地域の方からは「困ったときは大人に相談して」「こんなときはお母さんに頼って」等、力強く支えていただける発言があり、子どもたちも安心した様子で話を聞いていました。



PTA 親子活動は、コロナ予防対策の関係で回数を縮小し、母親委員会・学級委員会の合同開催として「フラワーアレンジメント」を体験しました。



PTA 母親委員会の「読み聞かせ」もしていただきました。

